

令和7年10月27日

文化振興課

令和7年度

石川県文化功労賞にかかる
受賞者および贈呈式の開催について

【資料1】

石川県文化功労賞について 1

【資料2】

令和7年度石川県文化功労賞受賞者一覧 2

【資料3】

令和7年度石川県文化功労賞受賞者の経歴等について 3

【資料4】

令和7年度石川県文化功労賞贈呈式について 6

事務担当：文化観光スポーツ部文化振興課
文化芸術振興グループ

河畑

直通電話：076-225-1372 県庁内線(3853)

F A X：076-225-1496

石川県文化功労賞について

1 趣旨等

(1) 県内各地域において、多年にわたり、地域文化の向上に著しく寄与している個人及び団体に対してその功績をたたえ、「石川県文化功労賞」を贈呈し、もって県民文化の振興に資する。

(2) 本賞は、昭和58年度に「石川県地域文化活動奨励賞」として創設し、平成3年度に「石川県文化功労賞」と改称したもので、令和7年度は43回目である。

2 表彰内容

賞状及び副賞

3 受賞件数

年度	個人	団体	計	年度	個人	団体	計
昭和58	8	0	8	17	8	1	9
59	13	0	13	18	9	0	9
60	11	0	11	19	8	0	8
61	15	0	15	20	7	1	8
62	15	0	15	21	8	0	8
63	14	2	16	22	8	1	9
平成 元	14	1	15	23	7	1	8
2	22	0	22	24	7	2	9
3	18	0	18	25	6	2	8
4	11	0	11	26	7	1	8
5	10	0	10	27	7	0	7
6	10	0	10	28	8	0	8
7	10	0	10	29	6	1	7
8	10	1	11	30	6	2	8
9	9	2	11	令和 元	7	2	9
10	10	0	10	2	6	1	7
11	8	0	8	3	6	2	8
12	7	1	8	4	6	1	7
13	8	1	9	5	6	1	7
14	9	0	9	6	7	1	8
15	8	1	9	7	5	1	6
16	7	1	8	計	392	31	423

※令和元年度の「団体」2件には、石川県文化功労賞特別賞1件を含む

令和7年度 石川県文化功労賞受賞者

(敬称略)

氏 名	性別	年齢	分 野	住 所
たけごし かずのり 武腰 一憲	男	6 9	美術工芸 (陶芸)	能美市
たざわ ゆ う せ 田澤 結宇勢	女	7 9	音楽 (箏曲)	金沢市
ふじま きょう 藤間 恭	女	6 5	舞台芸術 (日本舞踊)	金沢市
いわさき きょうぼん 岩崎 馨 凡	女	7 5	生活文化 (華道)	内灘町
いえなか すすむ 家中 進	男	8 5	文化財保護	中能登町
かんこ踊保存会	—	—	文化財保護	白山市

以上5名・1団体

令和 7 年度 石川県文化功労賞受賞者の経歴等について

氏名(団体名)	分 野	所属団体・役員歴・ 受賞歴の概要等	功 績
たけごし かずのり 武腰 一憲	美術工芸 (陶芸)	(公社)日展 特別会員(H29～) (一財)石川県美術文化協会 理事(R1～) 能美市美術作家協会 理事長(R5～) 石川県陶芸協会 理事長(R5～) 北國文化賞(R2) 日展内閣総理大臣賞(R6) 日本芸術院賞(R6)	多年にわたり陶芸一筋に研鑽を重ね、日展を中心に優れた作品を発表し、令和6年度日本芸術院賞など数々の賞を受賞するとともに、(一財)石川県美術文化協会等の要職を務め、美術の普及に尽力するなど、本県の美術の振興・発展に尽くした功績は大である。
たぎわ ゆうせ 田澤 結宇勢	音楽 (箏曲)	石川県箏曲連盟 理事(H8～R2) 理事長(R3～) 石川県邦楽舞踊協会 常任理事(H26～) 石川県邦楽舞踊特選会 理事(H20～H25) 山田流爽颯会代表	多年にわたり邦楽一筋に研鑽を重ね、箏曲演奏家として優れた演奏を発表するとともに、石川県箏曲連盟等の要職を歴任し、後進の指導・育成に取り組むなど、本県の邦楽の振興・発展に尽くした功績は大である。
ふじま きょう 藤間 恭	舞台芸術 (日本舞踊)	石川県邦楽舞踊協会 常任理事(H26～H30) 特別理事(R1～) 石川県邦楽舞踊特選会 理事(H20～H25) 社中「恭の会」主宰 北國芸術賞(H30) ※宗家藤間流「藤寿会」として	多年にわたり日本舞踊一筋に研鑽を重ね、数多くの舞台で優れた芸を披露するとともに、恭の会主宰として、後進の指導・育成に取り組むほか、石川県邦楽舞踊協会等の要職を歴任するなど、本県の日本舞踊界の振興・発展に尽くした功績は大である。

氏名(団体名)	分 野	所属団体・役員歴 受賞歴の概要等	功 績
いわさき きょうぼん 岩崎 馨凡	生活文化 (華道)	石川県華道連盟 副会長(R4～) 石川県いけばな連盟 幹事(R4～) 石川県いけ花文化協会 常任理事(H21～) 御室流石川県支部長 健民運動優秀実践活動表彰 (R元)	多年にわたり華道一筋に研鑽を重ね、様々ないけばな展で優れた作品を発表するとともに、石川県華道連盟等の要職を歴任し、後進の指導・育成に取り組むなど、本県の華道界の振興・発展に尽くした功績は大である。
いえなか すすむ 家中 進	文化財	旧鳥屋町文化財保護審議会委員 (S55. 4. 1～H17. 3. 31) 中能登町文化財保護審議会委員 (H17. 4. 1～現在)	多年にわたり中能登町文化財保護審議会委員・同審議会会長を務めるとともに、地域の歴史研究に携わり、郷土史の編纂に取り組むなど、本県の文化財の保護・継承に尽くした功績は大である。
かんこ踊保存会	文化財	県指定無形民俗文化財「かんこ踊」の保存伝承	多年にわたり、県指定無形民俗文化財「かんこ踊」の歴史を伝承しながら、かんこ踊を執行するため、古くから続く体制を維持するなど、文化財の保護・継承に尽くした功績は大である。

以上5名・1団体(敬称略)

令和7年度石川県文化功労賞受賞者

(敬称略)

武腰 一憲 (たけごし かずのり)



田澤 結宇勢 (たざわ ゆうせ)



藤間 恭 (ふじま きょう)



岩崎 馨凡 (いわさき きょうぼん)



家中 進 (いえなかすすむ)



かんこ踊保存会



令和 7 年度

石川県文化功労賞贈呈式について

日 時 令和 7 年 1 0 月 3 1 日（金） 1 5 : 3 0 ～

場 所 石川県行政庁舎 4 階「特別会議室」

金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

— 式 次 第 —

- 1 開 式
- 2 石川県文化功労賞贈呈
- 3 挨拶 石川県知事
- 4 祝 辞 石川県議会議長
- 5 謝 辞 受賞者代表
- 6 閉 式
- 7 記念写真撮影